

令和4年度 第1回 沖縄県立青少年の家に係る指定管理者制度運用委員会  
(モニタリング結果検証について)

1 開催日時

令和4年7月15日(金) 13:30~15:30

2 場所

糸満青少年の家研修室

3 出席者

(1) 委員

下地 イツ子 委員長 (沖縄県高等学校PTA連合会会長)  
平野 貴也 委員 (公立大学法人名桜大学教授)  
仲地 暁 委員 (学校法人佐藤学園ヒューマンキャンパス高等学校顧問)  
銘苅 幸多 委員 (銘苅マネジメントオフィス代表)  
三田井 裕 委員 (国立沖縄青少年交流の家・元所長)  
津久井 ルリ子 委員 (日本ボーイスカウト沖縄県連盟副コミッショナー)

(2) 事務局

教育庁生涯学習振興課長、管理班班長及び主査、社会教育班班長及び社会教育主事

4 検証事項

沖縄県立青少年の家6施設(名護、糸満、石川、玉城、宮古、石垣)の令和3年度実績モニタリング結果検証

5 検証内容

- (1) 指定管理者及び県が実施するモニタリングは適切に行われているか。
- (2) 指定管理者に対する県の指導・助言は適切に行われているか。
- (3) 利用者アンケートや苦言に対する指定管理者や県の対応は適切に行われているか。

6 検証結果

各施設の管理運営は、適切に実施されている。

7 各委員からの意見、質問等

意見等	回答
物価高騰が続くと、利用料金や人件費の増額も検討すべきではないか。	物価高騰等の特殊要因により運営に支障が出た場合は、検討していきたい。 しかし、現状として各施設とも収支が黒字となっており、そこまでには至っていない。

意見等	回答
<p>名護青少年の家の利用者意見においてW i - F i 環境を整えてほしいとあるが、他の施設は整っているのか。</p>	<p>他の施設は電波が届くので、施設の経費の中でW i - F i 環境を整えることができる。しかし、名護青少年の家については電波の届かない場所にあり、外部の工事が必要になる。</p>
<p>W i - F i が必要な理由は何か。</p>	<p>施設で研修するときに、対面（来場）型とオンライン型（Zoom）を組み合わせる実施することがある。そのときにW i - F i が必要となる。</p> <p><b>【他委員意見1】</b> ある施設でW i - F i 環境を整えたら、利用者の満足度が上がった。青少年の家もそういう時代だと思う。</p> <p><b>【他委員意見2】</b> 青少年の家にW i - F i 環境を求めるものなのか。あっても良いとは思いますが、逆に無いことも含めて理解してもらい、宿泊体験してもらいたいものではないか。</p>
<p>生活する中でトイレと風呂場は重要である。名護青少年の家については、長年改善されていない。他の施設も含めて、早急にトイレの洋式化、ウォシュレット導入、多機能トイレ設置、性の多様化への対応など、補正予算を組んでもやるべきである。</p>	<p>名護青少年の家については、今年度に大規模改修の実施設計、次年度に改修工事を実施する予定であり、浴室やトイレの改善に取り組みたい。また、他の施設についても、改善に努めたい。</p>
<p>石垣青少年の家の星空コンサートについて、定員50人に対して実績が108人（200%）となっている。ガイドラインに基づいて実施していると思うが、コロナ禍のこの時期に200%のイベントを実施するのは良くないのではないか。定員内でできなかったのか。</p>	<p>各施設が作成しているコロナに関するガイドラインに基づき、密を避ける、屋外で実施といった対策は取られているものと考えている。再度、注意喚起していきたい。</p> <p>また、最初の事業計画の定員の立て方がこれで良かったのかどうか、確認しておきたい。</p> <p><b>【他委員意見】</b> もしかしたら、最初の募集したときの人数がかなり枠を狭めていたけども、実質はこれだけ入れても大丈夫だったということかもしれない。</p>

# 指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称 沖縄県立石垣青少年の家 対象年度 令和3年度

## 【目次】

I. 履行確認		
1. 維持管理業務	.....	2
(1) 清掃		
(2) 保守・点検		
(3) 保安・警備		
(4) 小規模修繕		
(5) 備品購入		
(6) 防犯・防災対策		
(7) 料金徴収業務		
2. 運營業務	.....	4
(1) 利用実績		
1) 利用者数等		
2) 施設稼働率		
(2) 受付・接客		
(3) 広報		
(4) 情報管理		
(5) 職員研修の実施		
3. 主催事業	.....	6
4. 自主事業	.....	7
II. サービスの質の評価	.....	8
1. 受入事業		
2. 主催・自主事業		
III. サービスの安定性評価(財務状況)	.....	13
1. 事業収支		
(1) 収入		
(2) 支出		
2. 経営分析指標		
IV. 総合評価	.....	15
1. 目標		
2. 評価結果		

## 指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	特定非営利活動法人 八重山星の会	対象年度	令和3年度
指定管理者	沖縄県立石垣青少年の家 指定期間: 令和2年4月～令和7年3月	所管課	教育庁 生涯学習振興課

## I. 履行確認

## 1. 維持管理業務

## (1) 清掃

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
〈日常清掃〉	○		環境整備担当職員の整備計画に基づき内環境整備・外環境整備について用務員(賃金職員)及び職員で実施	業務日誌等書類確認	適正	適切に実施されている。日々点検清掃しているが、老朽施設の為、今後も細やかな清掃業務に努めること。
〈定期清掃〉	○	○	環境整備計画に基づき用務員を中心に室内及び室外の清掃を実施。又、委託業者による体育館の床面洗浄ワックス塗布、ネズミ・衛生害虫防除を9月に実施、貯水槽の清掃を9月、浄化槽の汲取り10月に清掃を行った。	契約書、報告書等書類確認	適正	適切に実施されている。今後も引き続き施設利用状況を勘案の上、計画的な実施に努めること。

## (2) 保守・点検

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
施設職員による点検	○		毎月15日を安全点検日に指定し実施。	巡回記録簿等確認	適正	所内巡視等により適切に行われている。今後とも継続すること。
電気設備点検		○	(月次検査実施11回) 4/21・5/12・6/7・7/9・8/5・9/8・10/6・12/16・1/7・2/4・3/11 (精密点検年1回実施)11/25	契約書、報告書等確認	適正	業者に委託し、適切に実施、処理されている。今後も継続し、指摘事項等があれば、所管課と調整の上、適切に対処すること。
消防設備保守点検		○	年2回 8月26日 2月17日	契約書、報告書等確認	適正	業者に委託し、適切に実施、処理されている。今後も継続し、指摘事項等があれば、所管課と調整の上、適切に対処すること。
簡易水道設備点検		○	毎月1回検査実施(4/26・5/10・6/11・7/3・8/11・9/6・10/6・11/26・12/7・1/5・2/25・3/4) 年次法定検査(10/6)	契約書、報告書等確認	適正	業者に委託し、適切に実施、処理されている。今後も継続し、指摘事項等があれば、所管課と調整の上、適切に対処すること。
浄化槽設備点検		○	合併浄化槽 週1回 4月(2・10・17・23・30) 5月(8・14・22・29) 6月(4・11・18・26) 7月(2・9・16・24・28) 8月(7・13・21・28) 9月(4・10・16・25) 10月(2・9・16・23・28) 11月(5・13・20・27) 12月(4・10・18・23・27) 1月(8・15・22・29) 2月(5・12・18・25) 3月(4・10・18・26) 単独浄化槽汲取り清掃点検(10/8)、年次法定検査(2/16)	契約書、報告書等確認	適正	業者に委託し、適切に実施、処理されている。今後も継続し、指摘事項等があれば、所管課と調整の上、適切に対処すること。
ボイラー設備保守点検		○	年3回保守点検 7/7、12/10、3/10	契約書、報告書等確認	適正	業者に委託し、適切に実施、処理されている。今後も継続し、指摘事項等があれば、所管課と調整の上、適切に対処すること。
空調機械設備保守点検		○	年1回 4月27日			業者に委託し、適切に実施、処理されている。今後も継続し、指摘事項等があれば、所管課と調整の上、適切に対処すること。

## (3) 保安・警備

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
保安警備		○	機械・巡回(夜間2回) 4月1日～3月31日:機械警備(職員退所～出所)、巡回警備(深夜2回)	契約書、報告書等 確認	適正	適切に実施されている。 機械警備導入により予算節減を図っている。

## (4) 小規模修繕

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
1件50万円未満の修繕を実施。		○	執行金額 1,324千円 2tトラック荷台扉修繕、誘導灯取替、屋上防水工事、2tトラック車検、樹木移植作業(ヤシの木)、体育館駐車場・正門外灯取付工事、LAN配線工事、掲示板横ライト設置、運動場残土運搬、2tトラックリヤセンサー取替、燃料タンク配管取替、Wi-Fi環境整備、外灯灯具撤去、本館入口ドアフランス取替、食堂水道配管工事、浄化槽ばっ気槽配管の修理、食堂西側水道配管工事、チェンソー刃取替、ミニ耕運機・キャブレター洗浄、ハンドブローワー修理、バンク修理	完了届、請求書等 確認	適正	適切に実施されている。施設の老朽化が進み、修繕箇所が多岐にわたるため、所管課と連携を図りながら計画的に実施すること。

## (5) 備品購入

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
当初予算 500千円		○	執行金額 1,219千円 カヌー二人乗り(2台)、遊具(こしかけパング)、炊飯場・薪収納パイプ架台、小型管理機(耕運機)、ベンチ丸鋸、カヌー置き台、ノート型パソコン、サブ、インパクトドライバー、刈払機(2台)、玄関前案内板、検温オートディスプレイ、電動チェンソー	納品書、請求書等 確認	適正	今後とも所管課との連携を図りながら、計画的な備品購入に努めること。また、備品台帳による管理についても現状通り適切に行うこと。

## (6) 防犯・防災対策

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
消防訓練		○	年2回実施 1回目:令和3年1月21日実施(1/26消防へ報告) 2回目:令和3年3月19日実施(3/24消防へ報告)	届出等確認	適正	適切に実施されている。今後とも法令に基づく訓練を確実に実施すること。引き続き臨機応変に対応できるように訓練を実施すること。
避難訓練		○	年2回実施 消防訓練と同じ 1回目:令和3年1月21日実施 2回目:令和3年3月19日実施	届出等確認	適正	適切に実施されている。今後とも法令に基づく訓練を確実に実施すること。引き続き臨機応変に対応できるように訓練を実施すること。

## (7) 料金徴収業務

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
施設利用料徴収		○	R3年度徴収実績653千円 料金徴収フロー図に基づき徴収	領収書等確認	適正	適切に処理されている。指摘事項等があれば所管課と調整し適切に対処すること。
実費負担等徴収		○	R3年度徴収実績158千円 料金徴収フロー図に基づき徴収(薪代、シーツ、ランドリー)	領収書等確認	適正	適切に処理されている。指摘事項等があれば所管課と調整し適切に対処すること。

1. 維持管理業務 取組改善案	(1)～(7)全ての項目で概ね適切な維持管理が行われている。 老朽化施設であることから施設・設備にも様々な不具合が生じているが、日頃の職員での安全点検をしっかりと行うとともに、定期的な保守点検での指摘事項は、所管課と調整して対応すること。					
--------------------	--	--	--	--	--	--

2. 運営業務

(1) 利用実績

1) 利用者数等

	令和2年度実績	事業計画 (目標値)	令和3年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題	
				前年比	計画比		
利用者実数	10,666人	10,800人	10,712人	100%	99%	緊急事態宣言を踏まえた県対処方針に基づいた利用者受入停止及び事業の中止(5月23日～7月11日、7月22日～9月30日)があったことや、密を避けるため体育館や研修室、宿泊室等をそれぞれの収容人数の約半数にしての受入れとなったことから、目標値には及ばなかった。ただし、緊急事態宣言解除の10月以降から、宿泊を計画する団体が徐々に増えており、利用者内訳では学校関係が増えている。また、宿泊室、体育館(プレイホール)の利用者数は増加している。	
利用者延べ数	<b>10,980人</b>	<b>27,879人</b>	<b>11,200人</b>	102%	40%		
(利用者内訳)	学校教育	2,520人	7,434人	3,548人	141%		48%
	社会教育	3,180人	7,434人	2,486人	78%		33%
	その他	5,280人	13,011人	5,166人	98%		40%
利用者延べ数	12,491人	30,977人	12,915人	103%	42%		
(施設内訳)	宿泊室	296人	486人	482人	163%		99%
	研修室	3,249人	8,503人	3,020人	93%		36%
	体育館(プレイホール)	3,937人	9,718人	5,223人	133%		54%
	キャンプ場	14人	121人	8人	57%		7%
	その他	4,995人	12,149人	4,182人	84%	34%	
(利用団体数)	697	700	744	107%	106%		

※「利用者延べ数(施設内訳)」については、複数施設の利用者を施設ごとに計上しているため、「利用者延べ数(利用者内訳)」よりも多くなっている。

評価(①利用状況)

-

【評価基準(①利用状況)】

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

2) 施設稼働率

	令和2年度実績	事業計画 (目標値)	令和3年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
開所日数	327日	330日	244日	95%	95%	緊急事態宣言を踏まえた県対処方針に基づいた利用者受入停止等があり、開所日数が計画比95%、利用率は68%となった。
利用日数	320日	330日	166日	90%	87%	
利用率	98%	100%	68%	94%	92%	

施設稼働率を①利用状況の評価項目とする場合に本欄を使用する。

評価(①利用状況)

-

## 3) 受付・接客

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
職員全員が対応可能な体制の構築	○		①職員会議または事業前の調整会議にて情報の共有 ②職員1人は必ず事務所に残り、外部からの問合せに備える ③お互いに身嗜みを確認し、笑顔での接遇を心掛ける	関係書類確認	適正	6月の県の利用停止期間時には、在宅勤務を一時取入れたが情報共有が疎かにならないように工夫した。今後も、職員間で情報共有し、常に利用者の立場に立った誠意ある対応を心掛けること。

## 4) 広報

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
HP,SNS,地域のネット情報掲示板、新聞での掲載による事業等のアピールを実施	○		①毎月のホームページ、SNS(Facebook)の更新 ②地元新聞(2社)への誘い掲載 ③地元出版社が運営するネット情報掲示板の活用 ④のぼり旗等の設置	関係書類確認	適正	コロナ禍のため、大人数で参加する事業が厳しくなり、広報においても縮小する傾向にある。今後はウィズコロナ、アフターコロナに見合った広報を創意工夫していく必要がある。

## 5) 情報管理

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
個人情報等の適切な管理を実施	○		①職員会議等での適切な情報管理徹底の呼び掛け ②シュレッターの使用徹底 ③宿泊者名簿(パスポート写し含む)など施錠管理(保存期限3年)④健康状態申告書及び体調管理表の施錠管理	関係書類確認	適正	コロナ禍において、健康面での個人情報の収集が追加された。職員間でも同様な健康観察を行い、個人での管理徹底を行っている。今後も所内ルールの徹底や研修の実施等により、全職員の意識の向上に努め、適切に管理すること。

## 6) 職員研修の実施

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
予算340,000円 業務仕様書に基づく職員研修の実施	○		①4月:糸で織るコースター研修会(4名参加) ②5月:体験の風説明会(1名参加) ③8月:フラダンス講習会(6名参加) ④10月:体験の風役員会(2名参加) ⑤11月:アダンかごづくり(1名参加) ⑥11月:精進料理(1名参加) ⑦12月:精進料理(1名参加) ⑧3月:スキルアップセミナー渡嘉敷(4名参加)	関係書類確認	適正	コロナ禍ではあるが、三密に注意しながら、多くの研修を実施できている。利用者が少ない時期に、研修を行うことで集中できるという利点もあると考えられる。今後もこのような機会を生かしながら、職員間での研鑽を行うこと。

## 3. 主催事業

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施期日	対象	事業計画 (定員)	実績 (参加人数)	整合性の検証 (計画達成率)	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者						
こども祭り	○		5月5日	一般郡民	100	104	104%	ほぼ計画通りの実績となった。コロナ禍ゆえに午前、午後に分けて人数を制限して実施するよう工夫が必要がある。
登山シリーズ1	○		5月6日	一般郡民				雨とコロナ禍により事業の開催中止を余儀なくされた。
あやばに芋植え体験	○		7月28日	あやばに児童・生徒	5	8	160%	計画を上回る実績となった。体験の少ない子ども達に丁寧に対応しながら、コロナウイルス感染症対策を踏まえ実施すること。
瓦でシーサーづくり	○		8月2日	一般郡民				コロナ禍と講師の都合により事業の開催を中止した。
与那国子ども広場	○		10月26日, 27日	与那国在児童	120	126	105%	計画を上回る実績となった。車の手配、体育館借用等々地元の協力によりスムーズに実施できた。材料運搬と指導者不足が課題である。
あやばに自然体験	○		11月17日	あやばに児童・生徒	10	14	140%	計画を上回る実績となった。カヌー体験等室外の活動を計画していたが、室内での活動に取り組んだ。児童の実態に即した内容で計画すること。
カーサームーチー	○		1月17日	一般郡民	15	12	80%	計画を下回る実績となった。コロナ禍での人数の制限と当日に欠席の家庭が出た。キャンセル等の場合を想定して計画をすること。
門松づくり	○		12月26日	一般郡民	20	16	80%	計画を下回る実績となった。竹を斜めに切るには十分な機器が必要なので細心の注意を払いながら事故のないように取り組むこと。
登山シリーズ2(おもと)	○		1月15日	一般郡民	20	16	80%	計画を下回る実績となった。新年の決意を込めた「おもとの登山」については、細心の注意を払いながら事故のないように取り組むこと。
あやばに収穫祭	○		2月22日	あやばに児童・生徒	10	14	140%	計画を上回る実績となった。収穫する喜びを体験できて良かった。後片付け等の時間も含めた計画をすること。
青少年の家祭り	○		3月13日	一般郡民	60	96	160%	計画を上回る実績となった。コロナ禍の為、屋外イベント、マスク着用、人数制限等、感染対策をしながら取り組むこと。
石垣島探検	○		2月25日	名蔵小5, 6年	5	15	300%	計画を上回る実績となった。パイプやサトウキビの歴史について史跡を回り有意義であった。このような機会を設け充実を図ること。
3, 4年宿泊学習	○		3月19日, 20日	郡内小学3, 4年生	20	8	40%	計画を下回る実績となった。感染を気にして応募者が少なかった。感染対策をしながら取り組むこと。
親子キャンプ	○		3月20日～27日	一般郡民				コロナ感染が多くなり、事業の開催中止を余儀なくされた。
計					385	429	111%	実施13事業、中止3事業



## 4. 自主事業

事業計画	実施主体 (該当者に○ 印)		実施期日	対象	事業計画 (定員)	実績 (参加人数)	整合性の検証 (計画達成率)	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者						
写真パネル展	○		5月5日～11日	一般郡民	100	161	161%	ほぼ計画通りの実績となった。身近な樹木や樹皮等を写真拡大して自然の不思議に触れさせた。このような機会を設け充実を図ること。
【継続】 南十字星観望会	○		6月4日	一般郡民				コロナ禍により中止
【継続】 カヌー&船上慰霊祭	○		6月23日	一般郡民				コロナ禍により中止
【継続】 望遠鏡づくり	○		7月19日	一般郡民				コロナ禍により中止
【新規】 ナイトウォッチオカガニ	○		7月24日	一般郡民				コロナ禍により中止
【新規】 自立支援国際交流	○		8月10日	一般郡民				コロナ禍により中止
【継続】 南の島の星祭り	○		8月14日	一般郡民				コロナ禍により中止
【継続】 ピン玉編み教室	○		8月15日	一般郡民				コロナ禍により中止
【継続】 月・木星・土星観望会	○		10月20日	一般郡民	10	11	110%	計画を上回る実績となった。身近な天体から宇宙へのロマンを広げた。感染対策をしながら取り組むこと。
遊びリンピックIN沖縄	○		10月23日	一般県民	100	76	76%	計画を下回る実績となった。初参加ではあったが縄ないからリース作りまで充実したコーナーを提供できた。参加者のニーズに合わせた内容の工夫が必要。
【継続】 皆既月食観望会	○		11月19日	一般郡民	30	35	117%	計画を上回る実績となった。曇天ではあったが雲の隙間から月食を観察することができた。屋外においても感染対策には配慮が必要。
【新規】 初心者三線教室	○		11月21日・23日・28日	一般郡民	10	10	100%	ほぼ計画通りの実績となった。沖縄文化の伝統は2～3日で学ぶことは困難であるが実施できるよう工夫すること。
秋の星空コンサート	○		11月27日	一般郡民	50	108	200%	計画を上回る実績となったが、事業計画(定員)を見直す必要がある。文化に触れる事の少ない北部地区に、宇宙へのロマンを広げることができた。観察の際は密にならないよう感染対策に十分配慮が必要。
【継続】 小物づくり	○		12月11, 12日	一般郡民	16	15	94%	ほぼ計画通りの実績となった。毎回人気のある事業だが、参加者からの意見も考慮しつつ希望者が受講できるような体制を工夫すること。
竹富町クラブIN黒島	○		12月19日	黒島住民	10	11	110%	ほぼ計画通りの実績となった。竹富町の離島で人気の小物づくりを実施することができた。三市町にまたがる事業を平等に開催できるよう工夫すること。
【継続】 バードウォッチング	○		12月28日	一般郡民	10	8	80%	計画を下回る実績となった。講義とフィールドワークの両立を目指し、深い学習ができた。多くの方が参加できるよう広報を工夫すること。

【新規】 一等星マラソン	○		1月22日	一般郡民	10	7	70%	計画を下回る実績となった。少人数ではあったが、天文に深く興味のある方々の参加であった。一般の方への広報を工夫すること。
【継続】 うりずん星空教室	○		3月25日	一般郡民	15	10	67%	計画を下回る実績となった。星のプロである星の会会員による冬の星座への誘いは広い見識と深い学識に触れる事ができた。一般の方への広報の工夫が必要。
計					361	452	125%	実施11事業、中止7事業

2. 運営業務 3. 自主事業 4. 主催事業 取組改善案	<p>コロナ禍で利用者少ない時期を利用して職員研修を実施するなど、サービスの向上に向けて取り組んでいる。コロナの終息が見通せないが、感染症対策を踏まえながら、施設の利用促進に取り組んでいただきたい。</p> <p>また、学校関係のみならず、行政やNPO、自治公民館にも施設に関する情報を提供し、利用促進を図る取組を行うこと。</p>							
--	--	--	--	--	--	--	--	--

II. サービスの質の評価

1. 受入事業

評価項目	第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	令和2年度評価	目標	令和3年度評価			
維持管理業務 研修で利用する施設・設備・用具について	〈満足度〉100% とても良い57%(4票) 良い 43%(3票) 悪い 0%(0票) とても悪い0%(0票)	〈満足度〉90%	〈満足度〉100% とても良い 80%(12票) 良い 20%(3票) 悪い 0%(0票) とても悪い 0%(0票)	S	おおむね良好と捉えている。アンケートのサンプル数が少ないため、コロナ以前の評価の比較は適切でない。ただ、前年度との比較はできると思われる。以下にあるすべての評価項目に関しては、コメント欄に書かれた意見を主に評価をした。毎年度、良い意見として、古い施設ながら丁寧に使用し、修繕を行っていることが評価されているが、今年度も同様な意見があった。	日帰り団体にもアンケートを依頼し、サンプル数を増やすという昨年度の課題解決に向けて取り組んでいる。老朽化した施設ではあるが、こまめな修繕などにより、利用者の満足度は高いと考えられる。
維持管理業務 宿泊で利用する施設・設備・用具について	〈満足度〉100% とても良い57%(45票) 良い 43%(34票) 悪い 0%(0票) とても悪い 0%(0票)	〈満足度〉90%	〈満足度〉92% とても良い 54%(7票) 良い 38%(5票) 悪い 8%(1票) とても悪い 0%(0票)	S	ガラス窓等の劣化があり開閉のきゅうつな箇所があるとの指摘があった。毎月一回安全点検を実施し優先順位を決め対応及び修繕していきたい。	毎年のように古い施設ながら丁寧に使用し修繕を行っている等の良い意見がある。老朽化が目立つ施設ではあるが、今後も宿泊者の声に耳を傾け改善要望に応えること。
維持管理業務 浴室・トイレの施設・設備について	〈満足度〉100% とても良い40%(4票) 良い 60%(6票) 悪い 0%(0票) とても悪い 0%(0票)	〈満足度〉90%	〈満足度〉81% とても良い 50%(8票) 良い 31%(5票) 悪い 19%(3票) とても悪い 0%(0票)	A	今年度、浴室・トイレの施設・設備についても満足度が低い81%との評価である。年度によって評価が分かれる項目で、平成30年度は満足度50%、令和元年度及び2年度は100%であった。古い施設のため、利用者によって印象や評価が分かれるものと思われる。浴槽の利用や洋式トイレの増設が指摘されている。予算面や衛生面から今後も検討し、要望に応えたい。	唯一のA評価である。浴槽・トイレについてはこれまでも利用者より指摘があった。今後も施設の丁寧な管理を心掛け、利用者の要望にも対応できるよう努めること。
維持管理業務 食堂の施設・設備について	〈満足度〉100% とても良い43%(3票) 良い 57%(4票) 悪い 0%(0票) とても悪い0%(0票)	〈満足度〉90%	〈満足度〉100% とても良い 77%(10票) 良い 23%(3票) 悪い 0%(0票) とても悪い 0%(0票)	S	昨年度、コロナ感染防止対策用に、パーテーションを製作しテーブル上に置いている。コロナ禍でも人数を制限し利用できるよう心掛けているが、利用者が少ないのが現状である。いかにして利用者を増やすかが大きな課題である。増やしても対応できるよう、準備を進めていく。	利用者の満足度は高いが、利用者増に向けた取り組みが必要である。
運営業務 食堂の提供するメニューについて	〈満足度〉86% とても良い57%(4票) 良い 29%(2票) 悪い 00%(00票) とても悪い14%(1票)	〈満足度〉90%	〈満足度〉100% とても良い 75%(9票) 良い 25%(3票) 悪い 0%(0票) とても悪い 0%(0票)	S	前年度はとても悪い(1票)という評価があり課題であった。解決に向け、食堂業者と話し合いを行い改善を図った。その結果、今年度は満足度100%を得ることができた。食事に関しては、好みの違いから意見が分かれる場合があるのは止むを得ないと思う。今後も利用者の満足度を高めたい。	食堂業者も大変厳しい中、石垣島の特産品を使った料理を提供するなど工夫している。今後も業者と連携しながら、利用者の満足度を高めるよう取り組むこと。

評価項目	第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	令和2年度評価	目標	令和3年度評価			
運営業務 施設が提供する活動プログラムについて	(満足度) 100% とても良い67%(4票) 良い 33%(2票) 悪い 0%(0票) とても悪い0%(0票)	(満足度) 90%	(満足度) 100% とても良い 91%(10票) 良い 9%(1票) 悪い 0%(0票) とても悪い 0%(0票)	S	満足度は100%であった。とても良いも91%と高い評価であった。活動プログラムに関しては、職員研修やリハーサルを行っていることが満足度として数字に表れていると思う。	施設が提供するプログラムについての話し合いや職員研修の充実を図っている。マンネリ化に陥らないよう研鑽に努め、より良いプログラムの提供や新たなプログラムの開発を行うこと。
	(良い意見) ・プログラムの内容に満足です。  (悪い意見) ・星空の説明は、子どもたちには少し難しい気がした。		(良い意見) ・天体観測会の講話の内容は良かった。  (悪い意見) ・星空観察は天候が悪く実際の星が見られなかった。			
運営業務 電話や窓口での対応、プログラムの指導について	(満足度) 100% とても良い80%(8票) 良い 20%(2票) 悪い 0%(0票) とても悪い0%(0票)	(満足度) 90%	(満足度) 100% とても良い 100%(16票) 良い 0%(0票) 悪い 0%(0票) とても悪い0%(0票)	S	毎年のように、電話や窓口での対応、プログラムの指導は満足度が高い。今年度は満足度100%、とても良い100%であった。今回も特に悪いという意見はなかった。利用者が気持ちよく利用できるような今後も丁寧な対応を継続していきたい。	コロナ感染対策として受付窓口にパーテーションを取り付けた。今後も高い満足度が得られるよう、利用者への丁寧な対応を心掛けること。
	(良い意見) ・スタッフの丁寧な説明のおかげで気持ちよく過ごせました。 ・臨機応変な対応に感謝です。  (悪い意見) ・特になし		(良い意見) ・安全面についての細かなアドバイスを頂き感謝です。 ・特別支援に対する細かな対応をしていただき大変助かりました。 ・非日常を満喫できるプログラムだった。  (悪い意見) ・特になし			
運営業務 施設の利用料金について	(満足度) 100% とても良い70%(7票) 良い 30%(3票) 悪い 0%(0票) とても悪い0%(0票)	(満足度) 90%	(満足度) 100% とても良い 88%(14票) 良い 12%(2票) 悪い 0%(0票) とても悪い 0%(0票)	S	施設の利用料金に関しては前年度に引き続き今年度も満足度は100%であった。とても良いは88%で高い評価を受けている。	利用者にとって納得のいく料金設定のようである。今後も利用しやすくなる料金設定に努めるとともにサービス低下にならないよう心掛けること。
	(良い意見) ・格安で宿泊できました。免除申請の対応もありがとうございました。 ・とても使いやすい料金設定でした。社会教育関係も免除の対象になればと思います。  (悪い意見) ・特になし		(良い意見) ・保護者の負担も少なく今後も維持して欲しい。 ・利用しやすい料金でした。  (悪い意見) ・特になし			
運営業務 食事料金について	(満足度) 86% とても良い43%(3票) 良い 43%(3票) 悪い 0%(0票) とても悪い14%(1票)	(満足度) 90%	(満足度) 100% とても良い 58%(7票) 良い 42%(5票) 悪い 0%(0票) とても悪い 0%(0票)	S	前年度はとても悪い(1票)という評価があり課題であった。解決に向け、食堂業者と話し合いを行い改善を図った。その結果、今年度は満足度100%を得ることができた。食事に関しては、好みの違いから意見が分かれる場合があるのは止むを得ないと思う。今後も利用者の満足度を高めたい。	食堂業者も大変厳しい中、利用者の負担にならない料金が設定されている。今後も、食堂業者と連携し、取り組むこと。
	(良い意見) ・特になし (悪い意見) ・内容に沿った料金ではなかった。		(良い意見) ・保護者の負担も少なく今後も維持して欲しい。 ・利用しやすい料金でした。  (悪い意見) ・特になし。			

【評価基準 (②満足度)】  
 総合評価においては各評価項目の満足度の平均  
 各評価項目においてはそれぞれの満足度  
 S : 90%以上  
 A : 80%以上、90%未満  
 B : 70%以上、80%未満  
 C : 70%未満

※1:満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(5段階評価の場合上位2段階の割合、4段階評価の場合上位2段階の割合、3段階評価の場合上位の割合)ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「普通」評価は改善に繋げる観点では価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。

II. サービスの質の評価

2. 主催・自主事業

評価項目	第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	令和2年度評価	目標	令和3年度評価			
運営業務（主催・自主事業） 事前の広報について	〈満足度〉99% ・とても良い60%(109票) ・良い 39%(72票) ・悪い 0%(0票) ・とても悪い 1%(1票)	〈満足度〉90%	〈満足度〉100% ・とても良い52%(130票) ・良い 48%(118票) ・悪い 0%(0票) ・とても悪い0%(0票)	S	満足度は今年度も高い評価を維持をしている。評価は良いとしながらも改善を促すような意見があった。参加者の離島枠を設けることなどは検討に値する。悪い評価はなかったが、事前の広報をもっと早めにして欲しいとの要望があった。	・利用者の満足度は高い。 ・事前の広報について、早めの告知する工夫が必要である。
	(良い意見) ・新聞にあって見つけやすかった。 ・他県人だが人づてに知ることができた。  (悪い意見) ・石垣市の工法も利用しては？ ・他島へもポスター等あるといい。 ・情報が少ない。		(良い意見) ・新聞の誘いを読んで参加したくなりました。 ・早い時期から学校等にポスターやチラシを掲示してもらうのはどうですか。 ・離島に新聞が届くのは遅いので離島枠を考慮できないか。  (悪い意見) ・新聞の誘いが事業の直前だったのもっと前に告知して欲しかった。			
運営業務（主催・自主事業） 電話や窓口の対応について	〈満足度〉100% ・とても良い74%(130票) ・良い 26%(46票) ・悪い 0%(0票) ・とても悪い0%(0票)	〈満足度〉90%	〈満足度〉100% ・とても良い76%(188票) ・良い 24%(60票) ・悪い 0%(0票) ・とても悪い0%(0票)	S	前年度、今年度とも満足度100%であった。特に悪い意見はなく、おおむね高い評価を得ている。	・利用者の満足度は高く、適切な対応ができていますと考えられる。 ・受付時のコロナ対策にも気を付けながら、今後も適切な対応に取り組むこと。
	(良い意見) ・前日にも確認の電話があった。 ・コロナウイルス対策も万全で非常にきちんとしていた。 ・とても丁寧に対応してもらった。  (悪い意見) ・特になし		(良い意見) ・電話で申し込みをした際に喜んでくれたのが嬉しかった。 ・とても親切丁寧に対応してくれた。  (悪い意見) ・特になし			
運営業務（主催・自主事業） 事業の内容について	〈満足度〉100% ・とても良い85%(150票) ・良い 15%(27票) ・悪い 0%(0票) ・とても悪い0%(0票)	〈満足度〉90%	〈満足度〉100% ・とても良い93%(230票) ・良い 7%(18票) ・悪い 0%(0票) ・とても悪い0%(0票)	S	今年度も100%の満足度で良好で高い評価を維持できているものと思われる。特に悪い意見はなかった。	・利用者の満足度は高い。 ・事業の内容について所内会議で検討・リハーサルを行い、事業後には反省会を行い次回に活かしている等、引き続き適切な対応に努めること。
	(良い意見) ・初めての参加なので、すべてが新鮮でした。 ・すごく勉強になりました。 ・Good！また参加したいです。  (悪い意見) ・実際に観察できないことが残念でした。		(良い意見) ・バードウォッチングは子どもだけでなく大人も楽しめるプログラムでした。 ・縄ないは貴重な体験になりとても良かった。  (悪い意見) ・特になし。			
運営業務（主催・自主事業） 講師の進め方について	〈満足度〉100% ・とても良い77%(142票) ・良い23%(43票) ・悪い 0%(0票) ・とても悪い0%(0票)	〈満足度〉90%	〈満足度〉100% ・とても良い80%(198票) ・良い20%(50票) ・悪い 0%(0票) ・とても悪い0%(0票)	S	前年度同様の高評価となっている。悪い意見は特になかった。	・利用者の満足度は高い。 ・更にわかりやすい解説、丁寧な説明を心掛けて、職員間で研鑽を積んでいただきたい。
	(良い意見) ・わかりやすい解説でよかった。 ・ボランティアの方がたくさんいてよかった。 ・司会者の歌声がすてきでした。 ・手作りの絵図等を使ったわかりやすい、しかも質の高い説明でした。 ・順番よくまわって来られてよかった。  (悪い意見)		(良い意見) ・ミニバッグ作りは難しかったけど講師の方が丁寧に教えてくださり感謝です。 ・三線教室の講師はユーモアがあり楽しい雰囲気です。  (悪い意見) ・特になし			

運営業務 (主催・自主事業)	参加費について	<p>〈満足度〉100%</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とても良い79%(131票)</li> <li>・良い 21%(35票)</li> <li>・悪い 0%(0票)</li> <li>・とても悪い0%(0票)</li> <li>・無回答 (20票)</li> </ul>	〈満足度〉90%	<p>〈満足度〉100%</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とても良い90%(223票)</li> <li>・良い 10%(25票)</li> <li>・悪い 0%(0票)</li> <li>・とても悪い0%(0票)</li> <li>・無回答 (0票)</li> </ul>	S	満足度は今年度も100%と高評価を得ている。特に悪いという意見はなかった。事業によっては参加費無料というのもあり喜ばれている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の立場に立った参加費設定に努めていると考えられる。</li> <li>・今後も利用者が納得・満足できる参加費設定に努めること。</li> </ul>
		<p>(良い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とてもありがたい価格でした。</li> <li>・もう少し上げてほしいと思う。</li> <li>・資料がもらえるということで参加しました。</li> <li>・こんなに安くいていいのかしら? と思った。</li> </ul> <p>(悪い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし。</li> </ul>	<p>(良い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無料はとてもありがたかった。感謝です。</li> <li>・気軽に参加できる金額で助かります。</li> <li>・ちょうど良い。</li> </ul> <p>(悪い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul>				
1. 受入事業 2. 主催・自主事業	1. 受入事業 〈満足度〉98.6%	〈満足度〉90%	1. 受入事業 〈満足度〉96.8%	評価 ②満足度	-	<p>昨年度に引き続きコロナ禍で事業内容の一部変更や延期・中止等があったが、無事に令和3年度を終了することができた。多くの事業で高い満足度を得られたものと理解している。「来年もよろしく願いします」との参加者の声もあり総合的に気持ちよく利用していただいているものと推察できる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的に適切な対応が出来ていると考えられる。</li> <li>・広報工夫、新たな事業の開発等、今後も各種目標の達成に向けて、職員同士で研鑽を積み、気づいたことを教え合いながらサービスの維持・向上に努めること。</li> </ul>
	2. 主催・自主事業 〈満足度〉99.9%		2. 主催・自主事業 〈満足度〉100%				

※1: 満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(5段階評価の場合上位2段階の割合、4段階評価の場合上位2段の割合、3段階評価の場合上位の割合)  
ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「普通」評価は改善に繋げる観点では価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。

【評価基準(②満足度)】

総合評価においては各評価項目の満足度の平均  
各評価項目においてはそれぞれの満足度  
S : 90%以上  
A : 80%以上、90%未満  
B : 70%以上、80%未満  
C : 70%未満

1. 受入事業 2. 主催・自主事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の老朽化による影響もあるが、今後も施設・設備・用具の点検、清掃等を徹底し、安全や環境整備に努めること。修繕等に関しては、所管課と連携の上、緊急性等を踏まえ、計画的に対応すること。</li> <li>・事業の広報については早め、多数のメディア、複数回を実施する等工夫をする必要がある。</li> <li>・事業の内容に関してはマンネリ化に陥らないよう新たな事業の開発に努めたい。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、安全・安心に利用していただけるよう努めること。</li> </ul>
II. サービスの質の評価 取組改善案	

## Ⅲ. サービスの安定性評価(財務状況)

## 1. 事業収支

## (1) 収入

(単位:千円)

収入項目	令和2年度実績	事業計画	令和3年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項	
計	432	461	653	151%	142%		
利用料金収入	宿泊室	74	99	181	245%	183%	
	キャンプ場	0	0	0	0%	0%	
	研修室及び訓練室	191	192	228	119%	119%	
	プレイホール(体育館)	167	170	244	146%	144%	
指定管理料	39,019	39,019	39,019	100%	100%		
計	219	224	158	72%	71%		
自主事業収入	主催事業収入	57	56	30	53%	54%	
	自主事業収入	73	20	23	32%	115%	
	事業収入その他(薪代・シーツ代等)	89	148	105	118%	71%	
その他収入(自販機電気料等)	47	50	23	49%	46%		
合計(A)	39,717	39,754	39,853	100%	100%		
(現状分析・課題)							
令和3年度はまだ新型コロナウイルス感染症の影響で、利用料金、自主事業収入はコロナ前に戻っていない。事業計画は新型コロナウイルス感染症の影響を想定した金額だったが、感染対策を講じながら工夫した結果、計画よりも増収になっている。							

## (2) 支出

(単位:千円)

支出項目	令和2年度実績	事業計画	令和3年度実績	前年比 (%)	対計画比 (%)	特記事項	
人件費	21,094	21,200	19,882	94%	94%		
賃金	1,229	2,100	2,444	199%	116%		
報償費	79	100	138	175%	138%		
旅費	87	340	482	554%	142%		
計	6,148	7,450	5,809	94%	78%		
需用費	消耗品費	1,521	2,070	1,525	100%	74%	
	燃料費	208	450	237	114%	53%	
	印刷製本費	0	115	0	0%	0%	
	光熱水費	2,498	2,800	2,566	103%	92%	
	修繕料	1,762	1,800	1,324	75%	74%	
	新聞図書費	84	85	112	133%	0%	
	食料費	75	130	45	60%	35%	
計	922	1,220	888	96%	73%		
役務費	通信運搬費	223	220	170	76%	77%	
	手数料	315	500	377	120%	75%	
	損害賠償保険料	127	190	96	76%	51%	
	火災保険料	68	90	77	0%	86%	
	自動車保険料	100	120	100	100%	83%	
	広告費	32	40	24	75%	60%	
	リネン費(シーツ)	57	60	44	77%	0%	
委託料	2,162	2,100	2,174	101%	104%		
使用料及び賃借料	727	727	896	123%	123%		
備品購入費	1,042	500	1,219	117%	244%		
負担金	10	20	18	180%	90%		
間接経費	2,100	2,100	2,100	100%	100%		
計	1,832	1,897	1,819	99%	96%		
公課費	消費税相当額分	1,804	1,867	1,811	100%	97%	
	その他公課費	28	30	8	29%	27%	
その他	0	0	0	0%	0%		
合計(B)	37,432	39,754	37,869	101%	95%		
(現状分析・課題)							
新型コロナウイルス感染症の影響で、事業のキャンセルや中止があり、消耗品の購入が減額となった。また、利用者数の減少が続いているため、光熱水費の支出額の減少も続いている。							

## 2. 経営分析指標

評価指標	令和2年度実績	事業計画	令和3年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
事業収支(C) (収入(A)-支出(B)) (単位:千円)	2,285	0	1,984	87%	-	
収益率 (事業収支(C)/収入合計(B))	6%	0%	5%	87%	-	
利用料金比率 (利用料金収入/収入(A))	1%	1%	2%	151%	141%	
人件費比率 (人件費/支出(B))	56%	53%	53%	93%	98%	
外部委託費比率 (外部委託費合計/支出(B))	6%	5%	6%	99%	109%	
利用者あたり管理コスト (支出(B)/利用者数) (単位:円)	3,409	1,426	3,381	99%	237%	
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料/利用者数) (単位:円)	3,554	1,400	3,484	98%	249%	

## (現状分析・課題)

前年度に続き、新型コロナウイルス感染症の影響による利用者減少に伴い、利用者あたり管理コスト及び自治体負担コストの増大が続いている。アフターコロナを見据えて限られた財源で修繕や大型備品(カヌー、遊具等)を購入し健全な施設運営に努めている。

評価(③財務状況)

-

## 【評価基準 (③財務状況)】

収益率 (事業収支/収入合計)

A : 0%以上

B : -5%以上、0%未満

C : -5%未満

Ⅲ. サービスの安定性評価 (財務状況) 取組改善案	新型コロナウイルスの状況が変化中、感染対策を講じつつ利用者が安全・安心に活動できるよう努めるとともに、各事業についても、極力中止する事が無いように実施方法や参加人数等を工夫し、収入・支出の計画的な執行に取り組むこと。 また、新型コロナウイルスの影響により、今後も事業計画の変更等が想定されるため、所管課とも連携をとりながら計画的に施設修繕や備品の買い換えに取り組みながら、健全な財務状況の維持に努めること。
----------------------------------	--

## 【経営分析指標の評価の考え方】

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	収入-支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。
収益率	事業収支/収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。
利用料金比率	利用料金収入/収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。
人件費比率	人件費/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置か確認すること。
外部委託費比率	外部委託費合計/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。
利用者あたり管理コスト	支出/利用者数	利用者1人に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストがかかり過ぎていないかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。
利用者あたり自治体負担コスト	指定管理料/利用者数	利用者1人に対する県の財政負担を確認する。 過年度実績や類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。



IV. 総合評価

1. 目標

評価項目	評価指標	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考	
成果指標	①利用状況	利用者数	27,879人	28,038人	28,198人	28,359人	
	②満足度	満足度	90%	90%	90%	90%	
財務指標	③財務状況	収益率	0%以上	0%以上	0%以上	0%以上	

2. 評価結果

評価項目	評価指標	令和2年度実績	事業計画(目標値)	令和3年度実績	令和3年度実績		現状分析・課題	評価	取組改善案	令和4年度目標値	
					前年比	計画比					
成果指標	①利用状況	利用者数	10,980人	27,879人	11,200人	102%	40%	<p>緊急事態宣言を踏まえた県対処方針に基づいた利用者受入停止及び事業の中止(5月23日～7月11日、7月22日～9月30日)があったことや、密を避けるため体育館や研修室、宿泊室等をそれぞれの収容人数の約半数にしての受入れとなったことから、目標値には及ばなかった。</p> <p>ただし、緊急事態宣言解除の10月以降から、宿泊を計画する団体が徐々に増えており、利用者内訳では学校関係が増えている。</p> <p>また、宿泊室、体育館(プレイホール)の利用者数は増加している。</p>	-	<p>コロナ禍で利用者少ない時期を利用して職員研修を実施するなど、サービスの向上に向けて取り組んでいる。コロナの終息が見通せないが、感染症対策を踏まえながら、施設の利用促進に取り組んでいきたい。</p> <p>また、学校関係のみならず、行政やNPO、自治公民館にも施設に関する情報を提供し、利用促進を図る取組を行うこと。</p>	28,038人
	②満足度	満足度	99.7%	90.0%	99.7%	100%	111%	<p>・全体的に適切な対応が出来ていると考えられる。</p> <p>・広報工夫、新たな事業の開発等、今後も各種目標の達成に向けて、職員同士で研鑽を積み、気づいたことを教え合いながらサービスの維持・向上に努めること。</p>	-	<p>・施設の老朽化による影響もあるが、今後も施設・設備・用具の点検、清掃等を徹底し、安全や環境整備に努めること。修繕等に関しては、所管課と連携の上、緊急性等を踏まえ、計画的に対応すること。</p> <p>・事業の広報については、早め、多数のメディア、複数回を実施する等工夫をする必要がある。</p> <p>・事業の内容に関してはマンネリ化に陥らないよう新たな事業の開発に努めたい。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、安全・安心に利用していただけるよう努めること。</p>	90%
財務指標	③財務状況	収益率	6%	0%以上	5%	83%	-	<p>前年度に続き、新型コロナウイルス感染症の影響による利用者減少に伴い、利用者あたり管理コスト及び自治体負担コストの増大が続いている。アフターコロナを見据えて限られた財源で修繕や大型備品(カヌー、遊具等)を購入し健全な施設運営に努めている。</p>	-	<p>新型コロナウイルスの状況が変化中、感染対策を講じつつ利用者が安全・安心に活動できるよう努めるとともに、各事業についても、極力中止する事が無いよう実施方法や参加人数等を工夫し、収入・支出の計画的な執行に取り組むこと。</p> <p>また、新型コロナウイルスの影響により、今後も事業計画の変更等が想定されるため、所管課とも連携をとりながら計画的に施設修繕や備品の買い換えに取り組みながら、健全な財務状況の維持に努めること。</p>	0%以上

活動指標	④重点取組事項	主催・自主事業の利用促進	532人	746人	881人	166%	118%	新型コロナウイルス感染拡大防止のため主催事業3件、自主事業7件の中止を余儀なくされたが、実施した事業については計画以上の成果を出した。	-	新型コロナウイルス感染症の終息が見通せないが、引き続き、事業参加者には検温、マスク着用、健康所状態申告書を提出させコロナ対策を徹底し事業を実施すること。また、感染症対策を踏まえながら、既存事業の創意工夫、改善に務め、新規事業の積極的な取り組みをしていただきたい。	1,050人
総合評価	緊急事態宣言を踏まえた県対処方針に基づいた利用者受入停止により利用者数など目標値に届かないものもあったが、施設の管理は適正に行われている。 サービスにおいても利用者の満足度は高く、財務状況についても収益率0%以上を維持しているため、指定管理者による施設の管理運営は適切に行われている。										

【評価基準】

①利用状況

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

②満足度

総合評価における満足度（各評価項目の平均値）

S : 90%以上

A : 80%以上、90%未満

B : 70%以上、80%未満

C : 70%未満

③財務状況

収益率（事業収支／収入合計）

A : 0%以上

B : -5%以上、0%未満

C : -5%未満

④重点取組事項

目標に対する評価

S : 目標を大きく上回る

A : 目標を概ね達成

【総合評価基準】

総合評価基準	
S	40点以上 <small>かつ各評価項目においてC評価がないこと</small>
A	25点以上
B	10点以上
C	5点以下

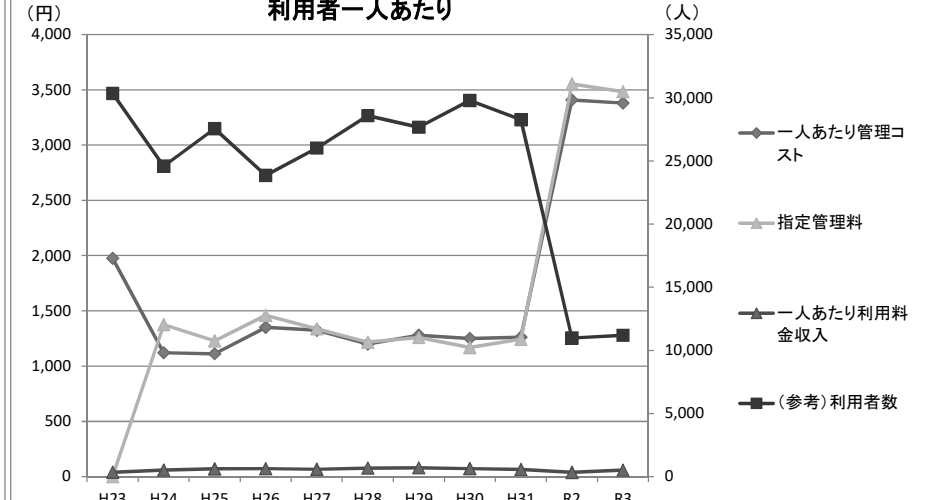
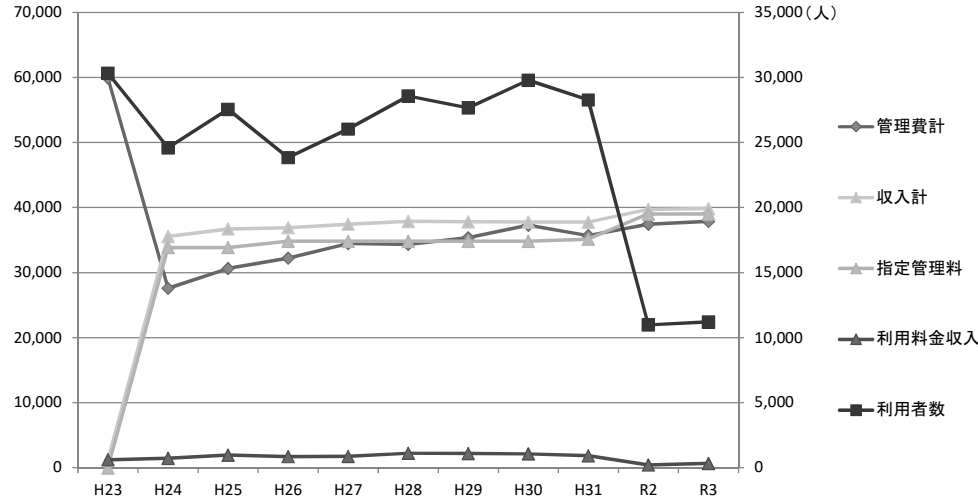
【各評価項目点数】

	① 利用状況	② 満足度	③ 財務状況	④ 重点取組事項
S	20	20	-	10
A	10	10	5	5
B	0	0	0	0
C	-10	-10	-5	-5

施設名称: 沖縄県立石垣青少年の家

指標		単位	直営									指定管理													
			H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4			
成果指標	利用者数	目標	人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27,408	27,564	27,721	27,879	28,038			
		実績	人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30,336	24,596	27,554	23,844	26,033	28,581	27,667	29,788	28,272	10,980	11,200	-	
		目標比	%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	108.7%	102.6%	39.6%	40.2%	-
		H23比	%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	81%	91%	79%	86%	94%	91%	98%	93%	36%	37%	-
財務指標	指定管理料	千円	-	-	-	-	-	-	-	-	0	33,851	33,851	34,818	34,819	34,819	34,819	34,819	35,141	39,019	39,019	-			
	県負担割合(指定管理料/管理費計)	%	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0%	122.7%	110.5%	108.0%	101.0%	101.4%	98.4%	93.4%	98.5%	104.2%	103.0%	-			
	利用料金収入	千円	-	-	-	-	-	-	-	-	1,243	1,468	1,931	1,708	1,749	2,225	2,199	2,133	1,850	432	653	-			
	利用率比率(利用料金/収入計)	%	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0%	4.1%	5.3%	4.6%	4.7%	5.9%	5.8%	5.6%	4.9%	1.1%	1.6%	-			
	事業収入	千円	-	-	-	-	-	-	-	-	0	186	138	181	779	735	773	783	742	219	158	-			
	その他収入	千円	-	-	-	-	-	-	-	-	0	39	782	189	113	88	53	43	26	47	23	-			
	収入計	千円	-	-	-	-	-	-	-	-	1,243	35,544	36,702	36,896	37,460	37,867	37,844	37,778	37,759	39,717	39,853	-			
	管理費計	千円	-	-	-	-	-	-	-	-	59,938	27,596	30,625	32,235	34,467	34,335	35,381	37,296	35,693	37,432	37,869	-			
	収支	千円	-	-	-	-	-	-	-	-	-58,695	7,948	6,077	4,661	2,993	3,532	2,463	482	2,066	2,285	1,984	-			
	収益率(収支/収入計)	%	-	-	-	-	-	-	-	-	-4722.0%	22.4%	16.6%	12.6%	8.0%	9.3%	6.5%	1.3%	5.5%	5.8%	5.0%	-			
/単位	一人あたり管理コスト	円	-	-	-	-	-	-	-	-	1,976	1,122	1,111	1,352	1,324	1,201	1,279	1,252	1,262	3,409	3,381	-			
	一人あたり指定管理料	円	-	-	-	-	-	-	-	-	0	1,376	1,229	1,460	1,337	1,218	1,259	1,169	1,243	3,554	3,484	-			
	一人あたり利用料金収入	円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41	60	70	72	67	78	79	72	65	39	58	-		

※施設毎に、経営状況を分析する上で必要となる指標の加除可(千円)



特記事項 ※年度毎の変動について要因分析を記載

R2、3年度	利用者数の減については、新型コロナウイルス感染症対策のための利用者受入れ停止による。
H31年度	利用者数の減については、新型コロナウイルス感染症対策のための利用者受入れ停止による。
H30年度	利用者数の増については、その他利用者の増による増。
H29年度	利用者数の減については、学校教育関係利用者(主にその他)の減による減。

目標設定の考え方

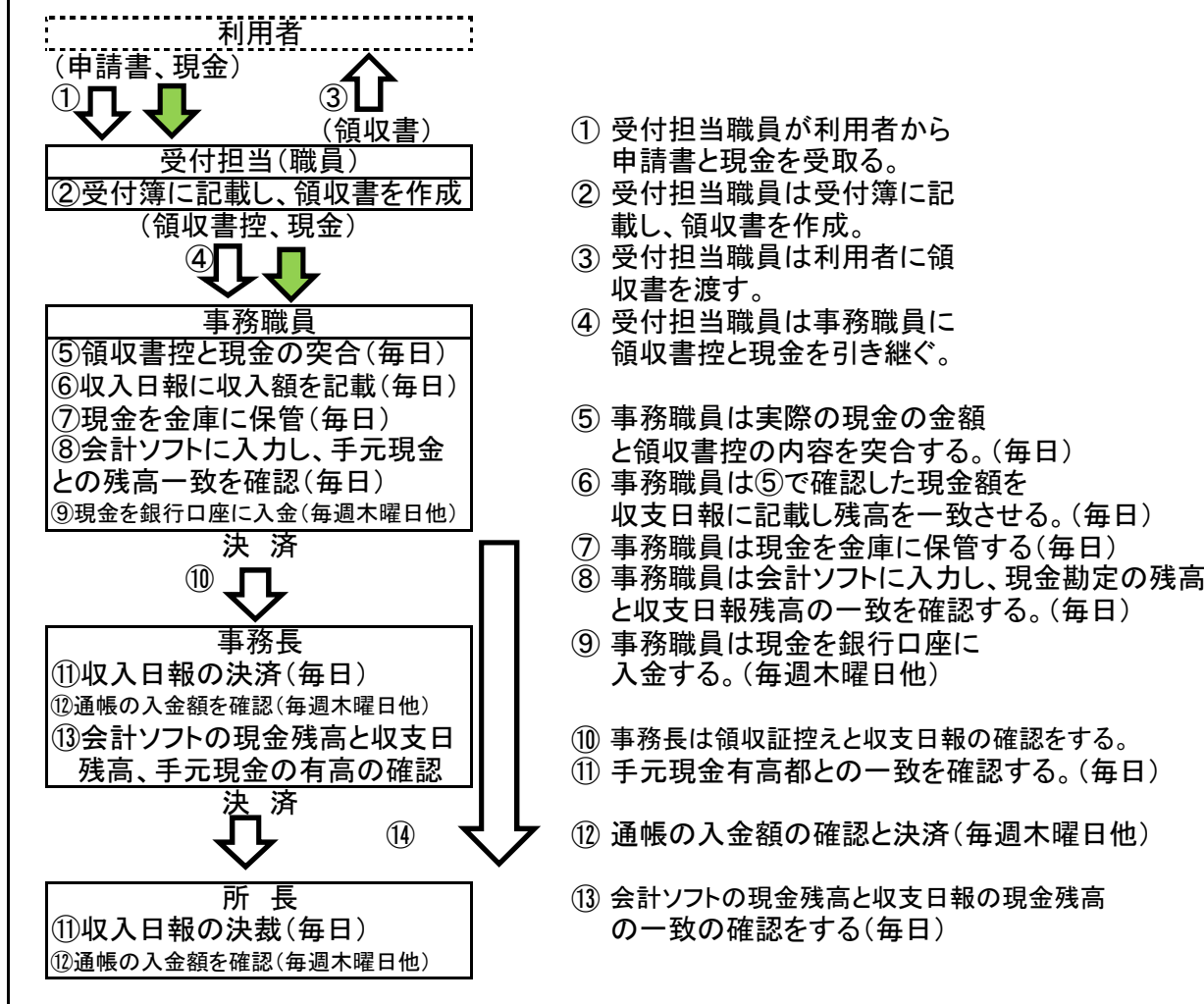
※目標設定の根拠や考え方などを記載

R3年度	過去10年の石垣青少年の家平均利用者延べ数に、同期間における平均増減率を乗じた人数を目標値とする。
R4年度	同上

料金徴収フロー図

利用料金の名称	県立石垣青少年の家 施設利用料金	施設の名称	県立石垣青少年の家
---------	---------------------	-------	-----------

フロー図	利用料金の種類と金額																							
<p>……書類等の流れ</p> <p>……現金の流れ</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>利用料金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">宿泊室</td> <td>児童及び生徒</td> <td>1人1泊につき320円</td> </tr> <tr> <td>一般及び学生</td> <td>1人1泊につき630円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">キャンプ場</td> <td>児童及び生徒</td> <td>1人1泊につき150円</td> </tr> <tr> <td>一般及び学生</td> <td>1人1泊につき260円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">研修室及び訓練室</td> <td>児童及び生徒</td> <td>1室1時間につき150円</td> </tr> <tr> <td>一般及び学生</td> <td>1室1時間につき370円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">プレイホール (大研修室・体育館)</td> <td>児童及び生徒</td> <td>1時間につき370円</td> </tr> <tr> <td>一般及び学生</td> <td>1時間につき730円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(備考)</p> <p>1 「児童及び生徒」とは、就学前の幼児及び小学校の児童並びに中学校及び高等学校の生徒その他これらに準ずる者をいい、「一般及び学生」とは、「児童及び生徒」に該当しない者をいう。</p> <p>2 研修室及び訓練室並びにプレイホールに係る基準額は、これらの施設を利用する団体(利用者が個人である場合にあっては、当該個人)を単位とする。</p> <p>※利用料金の減免については、「沖縄県立青少年の家の設置及び管理に関する条例」に定めるところによる。</p>	区分		利用料金額	宿泊室	児童及び生徒	1人1泊につき320円	一般及び学生	1人1泊につき630円	キャンプ場	児童及び生徒	1人1泊につき150円	一般及び学生	1人1泊につき260円	研修室及び訓練室	児童及び生徒	1室1時間につき150円	一般及び学生	1室1時間につき370円	プレイホール (大研修室・体育館)	児童及び生徒	1時間につき370円	一般及び学生	1時間につき730円
	区分		利用料金額																					
宿泊室	児童及び生徒	1人1泊につき320円																						
	一般及び学生	1人1泊につき630円																						
キャンプ場	児童及び生徒	1人1泊につき150円																						
	一般及び学生	1人1泊につき260円																						
研修室及び訓練室	児童及び生徒	1室1時間につき150円																						
	一般及び学生	1室1時間につき370円																						
プレイホール (大研修室・体育館)	児童及び生徒	1時間につき370円																						
	一般及び学生	1時間につき730円																						



労働条件等自主点検表

施設名	石垣青少年の家
指定管理者名	特定非営利活動法人 八重山星の会

※ 以下の確認事項に従い、指定管理者による確認結果欄の該当する箇所には○を付け、記入が必要な箇所については記入願います。

確認事項	指定管理者による確認結果																				
<p><b>1 労働条件の明示</b> 労働契約を締結するに当たり、労働時間、賃金、退職(解雇の事由を含む。)、安全衛生等の労働条件を労働者に対し明示していますか。この場合において、労働時間、賃金等に関する事項について書面を交付していますか。</p> <p>労働契約の締結時には、パートタイム労働者を含むすべての労働者に対し労働時間、賃金、退職(解雇の事由を含む。)、安全衛生等の労働条件を明示しなければなりません。特に、労働契約期間、有期労働契約を更新する場合の基準、始業・終業の時刻、所定時間外労働の有無等、約定賃金の決定、計算、支払の方法及び賃金の締切り、支払の時期等、退職(解雇の事由を含む。))については、書面を交付しなければなりません[労働基準法(以下「法」といいます。)]第15条]</p>	<table border="1"> <tr> <td style="width: 15%;">就業規則、労働条件通知書を交付して労働条件全般について明示している</td> <td style="width: 15%;">労働条件全般について口頭で明示するとともに、労働時間、賃金等に関する事項については書面を交付している</td> <td style="width: 15%;">労働条件全般について口頭で明示しているが、書面の交付はしていない</td> <td style="width: 15%;">労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみ口頭で明示している</td> <td style="width: 15%;">労働契約締結時には明示していない</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○ 1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> </table> <p>(3～5については、改善が必要です)</p>	就業規則、労働条件通知書を交付して労働条件全般について明示している	労働条件全般について口頭で明示するとともに、労働時間、賃金等に関する事項については書面を交付している	労働条件全般について口頭で明示しているが、書面の交付はしていない	労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみ口頭で明示している	労働契約締結時には明示していない	○ 1	2	3	4	5										
就業規則、労働条件通知書を交付して労働条件全般について明示している	労働条件全般について口頭で明示するとともに、労働時間、賃金等に関する事項については書面を交付している	労働条件全般について口頭で明示しているが、書面の交付はしていない	労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみ口頭で明示している	労働契約締結時には明示していない																	
○ 1	2	3	4	5																	
<p><b>2 就業規則</b> 就業規則(労働時間、休日、休憩、休暇、賃金の定め方及び支払方法、退職(解雇の事由を含む。))等、労働条件の具体的細目を定めた規則を作成していますか。また就業規則の内容が実際の勤務の状況に合っていますか。</p> <p>常時10人以上の労働者(パートタイム労働者を含む。))を使用する事業場では、就業規則を作成し、所轄労働基準監督署長へ届け出なければなりません(法第89条) また、常時各作業場の見やすい場所への掲示、備付け、書面の交付又は電子機器の設置等により労働者に周知させなければなりません(法第106条)</p>	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2" style="width: 15%;">常時使用する労働者は10人未満である。</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">常時使用する労働者が10人以上である</td> </tr> <tr> <td style="width: 15%;">作成して監督署に届け出てあり、内容も実情に合っている</td> <td style="width: 15%;">作成して監督署に届け出てあるが、内容が実情に合っていない</td> <td style="width: 15%;">作成してあるが、監督署に届け出ていない</td> <td style="width: 15%;">作成していない</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○ 1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> </table> <p>(3～5については、改善が必要です)</p>	常時使用する労働者は10人未満である。	常時使用する労働者が10人以上である				作成して監督署に届け出てあり、内容も実情に合っている	作成して監督署に届け出てあるが、内容が実情に合っていない	作成してあるが、監督署に届け出ていない	作成していない	○ 1	2	3	4	5						
常時使用する労働者は10人未満である。	常時使用する労働者が10人以上である																				
	作成して監督署に届け出てあり、内容も実情に合っている	作成して監督署に届け出てあるが、内容が実情に合っていない	作成してあるが、監督署に届け出ていない	作成していない																	
○ 1	2	3	4	5																	
<p><b>3 所定休日</b> 所定休日をどのように定めていますか。</p> <p>休日は少なくとも毎週1日又は4週間を通じ4日を与えなければなりません(法第35条)</p>	<table border="1"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">週休2日制</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">週休1日制</td> <td style="text-align: center;">その他</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">完全(毎週)</td> <td style="text-align: center;">月3回</td> <td style="text-align: center;">隔週</td> <td style="text-align: center;">月1～2回</td> <td style="text-align: center;">週1日</td> <td style="text-align: center;">4週4日</td> <td style="text-align: center;">4週3日以下</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○ 1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> </table> <p>(7については、改善が必要です)</p>	週休2日制			週休1日制		その他	完全(毎週)	月3回	隔週	月1～2回	週1日	4週4日	4週3日以下	○ 1	2	3	4	5	6	7
週休2日制			週休1日制		その他																
完全(毎週)	月3回	隔週	月1～2回	週1日	4週4日	4週3日以下															
○ 1	2	3	4	5	6	7															

4 年次有給休暇  
年次有給休暇についてはどのように取り扱っていますか。

年次有給休暇は、6ヶ月間継続勤務し、全労働日の8割以上を出勤した労働者については10労働日、以降1年ごとに付与日数を増加しなければなりません(法第39条)

法定どおりの年次有給休暇を与えている	年次有給休暇を与えているが、付与日数が法定を下回っている	年次有給休暇を与えていない
1	2	3

(2、3については改善が必要です)

※年次有給休暇の法定の付与日数表(週所定労働日数が5日以上、又は、週所定労働時間が30時間以上の労働者の場合。)

勤続年数	0.5	1.5	2.5	3.5	4.5	5.5	6.5以上
付与日数	10	11	12	14	16	18	20

※なお、月30時間未満の労働者は比例付与することとされています。

5 健康診断  
定期健康診断を実施していますか。

常時使用する労働者については、年1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生法第66条)。  
なお、深夜業を含む業務等に常時従事する労働者に対しては6月以内ごとに1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生規則第45条)

毎年1回以上定期的に行っている	年によって行ったり行わなかったり一定しない	行ったことがない
1	2	3

(2、3については、改善が必要です)

6 最低賃金  
地域別最低賃金以上の賃金を支払っていますか。

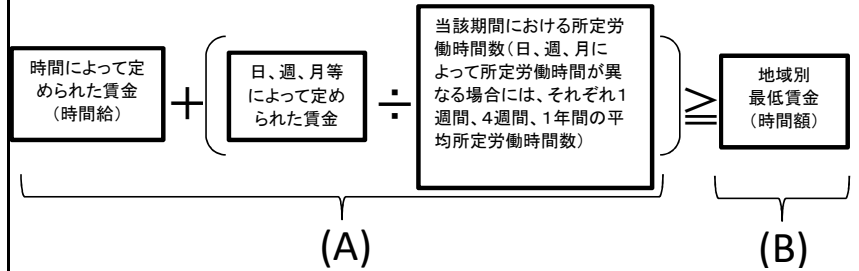
なお、地域別最低賃金には次の賃金は含まれません。

- ① 臨時に支払われる賃金(結婚手当等)
- ② 1月を超える期間ごとに支払われる賃金(賞与等)
- ③ 所定外・休日・深夜の労働に対して支払われる割増賃金
- ④ 精皆勤手当、通勤手当、家族手当

支払っている	支払っていない
1	2

(2については、改善が必要です。)

【支払う賃金(A)と地域別最低賃金(B)の比較方法】



7 割増賃金  
時間外労働・休日労働又は深夜労働を行わせた場合に、その時間に対する割増賃金は、どのように支払っていますか。

法定労働時間を超える時間外労働については、2割5分以上、法定休日における休日労働については3割5分以上、深夜労働(午後10時から翌日午前5時の間の労働をいいます。)については2割5分以上の割増賃金を支払わなければなりません(法第37条)。

※割増賃金の基礎となる賃金には、家族手当、通勤手当、別居手当、子女教育手当、住宅手当、臨時に支払われた賃金、一箇月を超える期間ごとに支払われる賃金は算入しません。

時間外労働・深夜労働について

2割5分以上の割増率にしている	2割5分未満の割増率にしている	時間外労働又は深夜労働をさせているが、支払っていない
1	2	3

(2、3については改善が必要です。)

※時間外労働、休日労働が発生した場合は、振替休日で対応している。

休日労働について

3割5分以上の割増率にしている	3割5分未満の割増率にしている	休日労働をさせているが、支払っていない
1	2	3

(2、3については改善が必要です。)

8 雇用保険の加入について

確認事項	従業員数	うち雇用保険 加入従業員数	うち雇用保険 未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の雇用保険加入状況	7人	7人	0

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の雇用保険加入に関する取組	職員採用と同時に雇用保険の加入を行っている。

確認事項	未加入とする理由
従業員に雇用保険未加入者がいる場合の未加入理由	

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもつぱら従事する従業員(令和4年3月末)における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員となります。

9 健康保険・厚生年金保険の加入について

確認事項	従業員数	うち健康保険 加入従業員数	うち健康保険 未加入従業員数	うち厚生年金保険 加入従業員数	うち厚生年金保険 未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の健康保険・厚生年金保険加入状況	7人	7人	0	7人	0

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の健康保険・厚生年金保険加入に関する取組	職員採用と同時に健康保険・厚生年金保険への加入を行っている。

確認事項	未加入とする理由
従業員に健康保険・厚生年金保険未加入者がいる場合の未加入理由	

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもつぱら従事する従業員(令和4年3月末)における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員となります。